

有価証券報告書の訂正報告書

自 平成 25 年 4 月 1 日
(第 120 期)
至 平成 26 年 3 月 31 日

大阪市大正区船町一丁目 1 番 6 6 号

株式会社 中山製鋼所

(E 0 1 2 2 9)

第 120 期(自平成 25 年4月1日 至平成 26 年3月 31 日)

有価証券報告書の訂正報告書

- 1 本書は金融商品取引法第 24 条の 2 第 1 項に基づく有価証券報告書の訂正報告書を同法第 27 条の 30 の 2 に規定する開示用電子情報処理組織(EDINET)を使用し、平成 27 年 11 月 11 日に提出したデータに目次及び頁を付して出力・印刷したものであります。
- 2 本書には、上記の方法により提出した有価証券報告書の訂正報告書と併せて提出した確認書を末尾に綴じ込んでおります。

株式会社 中山製鋼所

目 次

第 120 期 有価証券報告書の訂正報告書	頁
【表紙】	1
1 【有価証券報告書の訂正報告書の訂正理由】	2
2 【訂正事項】	2
3 【訂正箇所】	2

確認書

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成27年11月11日
【事業年度】	第120期（自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）
【会社名】	株式会社中山製鋼所
【英訳名】	Nakayama Steel Works, Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 森 田 俊 一
【本店の所在の場所】	大阪市大正区船町一丁目1番66号
【電話番号】	(06) 6555-3111（代表）
【事務連絡者氏名】	経営本部長兼経理部長 阪 口 光 昭
【最寄りの連絡場所】	大阪市大正区船町一丁目1番66号
【電話番号】	(06) 6555-3035
【事務連絡者氏名】	経営本部長兼経理部長 阪 口 光 昭
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成27年6月23日に提出いたしました第120期（自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第5 経理の状況

【注記事項】

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第5 経理の状況

【注記事項】

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

（訂正前）

1 報告セグメントの概要

（省略）

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

（省略）

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）

	報告セグメント					調整額 （百万円）	連結財務 諸表 計上額 （百万円）
	鉄鋼 （百万円）	エンジニア リング （百万円）	不動産 （百万円）	化学 （百万円）	計 （百万円）		
売上高							
外部顧客への売上高	126,775	2,068	527	12,278	141,650	—	141,650
セグメント間の内部売上高 又は振替高	178	153	361	0	693	△693	—
計	126,954	2,222	888	12,278	142,344	△693	141,650
セグメント利益又は損失（△） （経常利益又は経常損失（△））	△6,244	126	250	355	△5,512	△530	△6,043
セグメント資産	98,410	2,044	6,911	—	107,366	2,369	109,736
その他の項目							
減価償却費	5,460	72	125	616	6,275	27	6,302
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,960	23	239	1,332	3,556	△14	3,542

当連結会計年度（自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）

	報告セグメント				調整額 (百万円)	連結財務諸表 計上額 (百万円)
	鉄鋼 (百万円)	エンジニア リング (百万円)	不動産 (百万円)	計 (百万円)		
売上高						
外部顧客への売上高	129,801	1,923	620	132,345	—	132,345
セグメント間の内部売上高 又は振替高	264	175	273	713	△713	—
計	130,065	2,099	894	133,059	△713	132,345
セグメント利益 (経常利益)	2,280	220	336	2,838	△560	2,277
セグメント資産	112,908	2,183	6,506	121,599	1,772	123,372
その他の項目						
減価償却費	1,308	50	99	1,458	36	1,494
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,435	18	76	1,529	△7	1,522

4 報告セグメントの合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)
(省略)

(訂正後)

1 報告セグメントの概要
(省略)

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法
(省略)

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）

	報告セグメント					調整額 (百万円)	連結財務諸表 計上額 (百万円)
	鉄鋼 (百万円)	エンジニア リング (百万円)	不動産 (百万円)	化学 (百万円)	計 (百万円)		
売上高							
外部顧客への売上高	126,775	2,068	527	12,278	141,650	—	141,650
セグメント間の内部売上高 又は振替高	178	153	361	0	693	△693	—
計	126,954	2,222	888	12,278	142,344	△693	141,650
セグメント利益又は損失(△) (経常利益又は経常損失(△))	△6,244	126	250	355	△5,512	△530	△6,043
セグメント資産	98,410	2,044	6,911	—	107,366	2,369	109,736
その他の項目							
減価償却費	5,460	72	125	616	6,275	27	6,302
負ののれん償却額	185	—	—	107	292	—	292
受取利息	23	—	0	0	23	△2	21
支払利息	1,473	13	—	32	1,519	△2	1,517
持分法投資利益	27	—	—	—	27	—	27
持分法適用会社への投資額	268	—	—	—	268	—	268
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,960	23	239	1,332	3,556	△14	3,542

当連結会計年度（自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）

	報告セグメント				調整額 (百万円)	連結財務諸表 計上額 (百万円)
	鉄鋼 (百万円)	エンジニア リング (百万円)	不動産 (百万円)	計 (百万円)		
売上高						
外部顧客への売上高	129,801	1,923	620	132,345	—	132,345
セグメント間の内部売上高 又は振替高	264	175	273	713	△713	—
計	130,065	2,099	894	133,059	△713	132,345
セグメント利益 (経常利益)	2,280	220	336	2,838	△560	2,277
セグメント資産	112,908	2,183	6,506	121,599	1,772	123,372
その他の項目						
減価償却費	1,308	50	99	1,458	36	1,494
負ののれん償却額	185	—	—	185	—	185
受取利息	28	—	0	29	△0	28
支払利息	991	13	—	1,004	△0	1,003
持分法投資利益	16	—	—	16	—	16
持分法適用会社への投資額	285	—	—	285	—	285
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,435	18	76	1,529	△7	1,522

- 4 報告セグメントの合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)
(省略)

【表紙】

【提出書類】

確認書

【根拠条文】

金融商品取引法第24条の4の2第1項

【提出先】

関東財務局長

【提出日】

平成27年11月11日

【会社名】

株式会社中山製鋼所

【英訳名】

Nakayama Steel Works, Ltd.

【代表者の役職氏名】

代表取締役社長 森 田 俊 一

【最高財務責任者の役職氏名】

—

【本店の所在の場所】

大阪市大正区船町一丁目1番66号

【縦覧に供する場所】

株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券報告書の記載内容の適正性に関する事項】

当社代表取締役社長森田俊一は、当社の第120期(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)の有価証券報告書の訂正報告書の記載内容が金融商品取引法令に基づき適正に記載されていることを確認いたしました。

2 【特記事項】

確認に当たり、特記すべき事項はありません。